

(社) 愛川町シルバー人材センター会報

シルバー

あいかわ



安全パトロール



- 本年度の主な活動
- ・ 委員会の開催
 - ・ 安全パトロールの実施

会員の安全就業に向けては、一人ひとりが自覚をもって取組むことが大切です。私たち愛川町シルバーでは、会員の皆さんが安心して就業できるよう年間を通して、安全就業に関する調査・研究に務めています。

第一回目の委員会を六月十三日に開催し、シルバーの安全就業対策及び本年度の活動について話し合いを行いました。

平成二十年度 安全就業スローガン
**気のゆるみ 慣れと油断が
 事故のもと**

作 (社) 渋川市シルバー人材センター 牧口紀子さん

平成十九年度 第二回
通常総会開催される

法人化二年目となる平成二十年年度の事業計画と予算案を審議する第二回通常総会は三月二十六日、愛川町役場庁舎分館において一、二四名（委任状含む）の会員が出席のもと開催された。

佐藤政利理事長のあいさつ、正会員の表彰が行われた後、議長に森誠一さん（半原・原白）を選任し平成十九年度収支予算補正、平成二十年事業計画及び収支予算について審議され、全議案は原案どおり承認されました。



正会員の表彰

第二回通常総会では永年事業団やシルバの会員としてご尽力頂いた方々の表彰が行われました。

受賞者は次の方々です。



- 伊従 昇さん
 - 久保 愛子さん
 - 小島 サワさん
 - 近藤 禮次さん
 - 鈴木 精一さん
 - 内藤 花子さん
 - 和田 リエさん
- 受賞者の皆さん
おめでとうございます
います。

平成二十年度通常総会

新緑豊かな去る五月二十六日、昨年度の事業報告、収支決算並びに役員を選任について審議する「平成二十年度シルバー人材センター通常総会」は会員一四三名（うち委任状七四名）が出席し開催されました。

当日は、山田登美夫町長・森川絹枝町議会副議長・馬場学郎県議会議員などのご来賓をお招きし盛大に行われました。

地域交流会の開催

通常総会終了後、各地域ごとに分かれ、地域班の役割とはどういったことかを認識したり、二十年度のシルバー事業のあり方などについて各地域ごとでそれぞれ話し合いを行いました。

地域班については、概ね町内を五ブロックに分けて活動することとし、事業のあり方としては、今年も「会員交流会」としてバス旅行を行いたいなどの意見が出ました。



総会は、議長に中津上熊坂の斎藤時宗さんが選任され、将来のシルバー運営に対する貴重な意見が出されるなど熱心な審議のもと、各議案全て原案どおり承認されました。

お客様の声

中津 山口為夫さん

毎年、継続して植木の手入れをして頂いています。同じ会員さんに来てもらっているのですが、要領も得て剪定して頂いているので大変助かっております。長い付き合いのお陰で、



毎年剪定する時期も決まっています、電話すると直ぐに来て貰えます。

私は、家で草むしりと水遣りだけで済み、庭がきれいに保てて助かります。

特別な要望もありませんが会員の皆さんがいつまでも元気で働けることを祈っています。



いつもご利用
ありがとうございます



東洋ドライループ(株)

管理課長 速水さん

草むしり・工場内軽作業・送迎と多岐に亘りシルバーにお願ひしております。草むしりは、不定期で緊急の時もあり迷惑をかけておりますが、それなりに対応して頂いて助かっております。当社としても出来るだけ早く連絡できるような心がけ、お互いに無理のない作業にしたいと思っております。軽作業は、製造業の宿命で受注の増減で不定期な依



頼になります。能力的に七十歳過ぎの方でも行動力が有り根気良く、仕事の把握も早く脱帽している次第です。なお、仕事の慣れからすると、同じ会員を派遣してくれるといいのですが。また、送迎に於いては、通常の時は問題ありませんが、交通事故等の懸念は常にあるので、その対応を決めておきたいと思えます。当社も上場し受注も増加傾向にあり、今後も他の作業もお願いしたいと考えております。

目指します

あなたが主人公

団塊世代がどっと定年を迎える昨年、シルバー人材センターが発足。これらはどう活動しているか。ぼくは好奇心が強い。

そのセンターに仲間入りしてみました。まず気がついたのはそのパワー。若者なんて目じゃない。そのせいか契約金額も思ったより多かった。

特にその中で民間企業や一般家庭からの受注の多いのに驚かされる。

それといま一つ。団塊世代はじつに多岐多趣味だ。なにも木の剪定や草刈だけが仕事じゃない。(植木班・草刈班の会員さんごめんなさい。)お客さん、もつといるーんな仕事を相談してくれ、あなたが主人公の積もりで!

玉利まさる (半原)



熱心に接遇講習を受講



気持ちよく

受けたい小さな親切

或る日電車を利用したときの事である。海老名にて乗った時はすいていて空席があり、入り口脇に座り読書を楽しむ内次第に混み合ってくる。

新百合丘にて老婦人が乗ってきたので席を譲るべく声を掛けるも明るい声でいいですよと辞退される。

次の駅にて又老婦人が乗車されたのでやはり声を掛けるもすぐ降りますからーと断られ止むを得ないかと思っいると前に立っていた私と同年輩位の男性が「座らせてやればいいじゃねーかよー」と、言ってくる。



中津川の鮎釣り 撮影：小泉さん

先程のご婦人は本当にいいんですよと困った様に言われ固辞される。周囲はシーンとして気まずい雰囲気だ。ただよい、くだんのご婦人方は次々と降りて行き、私も機転が働かず代々木上原まで固まった状態。

新聞の投書欄に若い人や、学生さんが断られて恥ずかしそうにしている記事が掲載されてるが声を掛けられたら気持ちよく素直に受けたほうが良いのでは・・・。

何か釈然としない、疲れた一日ではあった。

斎藤 時宗 (中津)

**仕事に行く前に
心掛けること**

定期的に健康診断を

受けましょう

病気は早期に発見
早期に予防が
大切



**バランスのよい食事を
とりましょう**

規則正しい食生活、飲みすぎ、
食べすぎは要注意



適度な運動と休養

ウォーキングなど軽めの運動を継続し、
趣味や旅行などで気分転換をはかるな
ど、疲労を貯めず適度な休養をとりま
しょう。



今日から仕事だ

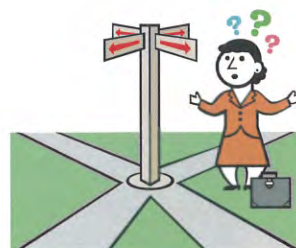
出勤の前

時間に余裕をもって出かけましょう。
体調の悪いときは、無理をしないよう
にしましょう。

仕事場への行き帰り

交通事故に気をつけましょう

交差点では信号を守り、左右確認を
して渡りましょう。



帰りが暗いとき

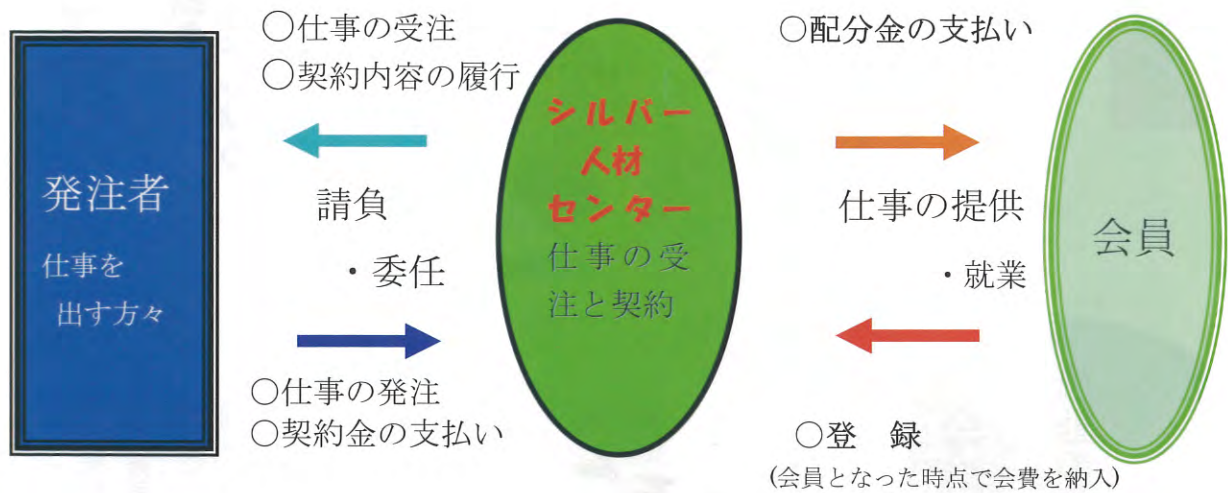
歩行中の事故は、夜間が多い。
暗い時間歩くときには、明るい服装
や反射材をつけたり、懐中電灯を準
備しましょう。



シルバー人材センターのしくみ

仕事の「受付」と「契約」

センターは、一般家庭・民間企業・公共団体等から高齢者にふさわしい臨時的かつ短期的な仕事を請負い、センターは委任の形で請負った仕事を会員に受け渡しします。



シルバーに仕事を頼むと

いくら位かかるんですか？

◎ 植木の場合、樹木の種類や手入れの方法、ゴミの処分（実費）により金額は変わってきますが、参考までに一例を紹介します。



垣根の刈込み（作業前）



（作業後）

垣根の刈込みは、刈込する面積等により金額は変わってきます。

今回の場合は、概ね 250/㎡円位かかると思いますが、詳細はその都度確認して下さい。

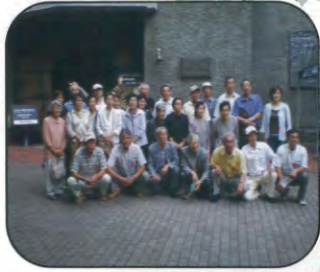


この程度の楓とツツジの刈込みは、2万円位かかると思います。



草むしりは、面積や草の伸び具合により金額は変わりますが、この場合は 250/㎡円位かかります。

会員交流会 日帰り旅行



去年の旅行の様子



総会の後の会員交流会で話し合い、今年も「日帰り旅行」を行いたいとの声が多かったため、実施いたします。詳しくは事務局に問合せください。

実施日 九月十三日(土)
行き先 房総方面
参加費 三千元



会員募集中



今年から「お茶の間通信等」の配送業務を町から請負い各行政区の役員さんと公共機関・コンビニなどに配送する業務を行っています。

「お茶の間通信等」の配送業務を開始



これから配り始めます

シルバー人材センターでは、愛川町にお住まいのおおむね六〇歳以上の方で、健康で働く意欲のある方をお待ち致しております。お気軽にセンターの事務所（役場庁舎分館一階）までお越し下さい。

こちらが役場本庁舎



シルバーの事務所です



事務所入口

会報原稿を募集しています

○ 会員皆さんの仕事を通じての思いで話や趣味・写真など、会員同士の交流・語らいの場として会報をご利用下さい。



お気軽にお越しください

役員交代

推薦団体等の役員改選や町職員の人事異動に伴い、法人化や会の運営に多大なるご指導・ご協力をいただいた石塚誠一郎氏・岡本幸夫氏が退任されました。



石塚誠一郎氏

石塚氏は、平成十六年七月から生きがい事業団の理事並びに副理事長として

活躍され、特に法人化に向けて準備を行っている時は、積極的な提案をされるなどシルバー設立の功労者であります。



岡本幸夫氏

岡本氏は、平成十八年四月に就任以来シルバー人材

センターの良き理解者として二年間に亘りご尽力を頂きました。

新役員

就任にあたって



大矢 堯 理事

この度、町シルバー人材センターの平成二十年度通常総会において、理事としての選任をご承認いただきました大矢です。

「自主・自立」「共働・共助」を理念として、地域づくりに貢献する公益法人として、事業実績と会員数の拡充を着実にすゝめておられる人材センターに老人クラブ連合会を選出母体に理事に就任いたしましたからには、浅学非才の身ではあります。高年齢者の生きがいと永年培われた識見と技能を生かした社会参加の機会と場の確保に人材センターの果たす役割の重要性を認識し、誠心誠意その職務を果たすべく努力を傾注いたす所存です。どうぞよろしくご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



澤田孝夫 理事

この度、理事を仰せつかりました澤田と申します。

日本は、今や世界一の長寿国となり、人生八十年代を迎えております。一〇八歳まで長生きされた木彫家の平櫛田中さんの言葉に「六十、七十ははなたれこぞう、男盛りは百から百から、わしもこれからこれから」というのがあるそうです。私達も平櫛さんに負けないよう生涯元気でくらしたいものです。

人生に定年なしという言葉がありますように、元気なうちは働くことにより社会に積極的にかかわっていききたいものです。また、自分が社会に貢献できるという実感が生きがいにもつながるものと思えます。こうした期待に応えられるよう会員皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思えますので宜しくお願いいたします。



編集後記

社団法人になり早一年が経過しました。創刊号に続き、第二号を発行しますので、一読ください。



これからも会員達の経験豊かな隠れた知識、知恵、技能の発掘を計り、会員相互の親睦と地域の企業、住民の助力となる様な情報を、発信していきたいと思えます。スローライフをモットーに、高齢者の目線での内容になるかと思いますが、どうぞご高覧の程お願いいたします。

※編集委員

小泉雄二・玉利 優
齊藤時宗・高橋秀雄